

帝国データバンク宮崎支店の

イチオシ!

「充実と堅実な前進の
日々に」

レッドリッチ合同会社

「仕事はあるのに人手が足りなくて、受注できない」、「せっかく採用したのに長続きしない」。高所での作業が多く「危険」というイメージがあることや、塗料の扱いにより「汚れる」という印象があることから県内の塗装業界では人手不足が続いている。

この課題に対して、地道かつ着実なやり方で塗装業界での雇用の定着に取り組んでいるのが、レッドリッチ合同会社（宮崎県宮崎市、代表・関谷 誠氏）だ。

当社は平成30年4月に設立された若い会社だが、県内大手建設会社からの賃貸マンション修繕工事や、県内防水工事業者からの下請工事を得ているほか、最近では一般個人から外壁塗装の元請け受注も増加傾向にある。

代表の関谷氏は県内大手塗装工事会社に約15年間勤務し、携帯電話基地局の塗装工事や公共工事などを手掛けた。自身の技術やノウハウがどこまで通用するのか試してみたいと当社を設立、人脈や技術、ノウハウを塗装業界全体の底上げに繋がればと、一緒に仕事をする個人事業主や若い世代へと丁寧に伝えていくことを信条としている。

関谷代表が最も気を遣っているのが、現場の安全管理と整理整頓だ。「マンションのような大きな現場では約3ヶ月の間、足場が組まれ、工事業者やトラックが出入りする。高压洗浄機を使った外壁洗浄など大きな音のする作業もあるため、住民への負担を最小限にしたい」との想いから、足場の設置や飛散防止メッシュシートもなるべくキレイなものと、住民目線を大切にしている。



養生の様子



塗装作業の様子

次に大切にしているのが、作業の効率化だ。一人親方で自分なりのやり方を貫いてきた方が多いからか、効率性という観点から見れば改善できる点が多くあると言う。例えば、塗料の飛散を防ぐための養生作業では、やり方の違いにより、汚さないという保護目的のレベルから美しい仕上がりを目的とした手際の良い作業にしていくことができるそうだ。

「年齢に関係なく、一緒に仕事をする職人さん同志で技術やノウハウを高めていけたら」と、代表自身も新たな知識や技術に習得に熱心だ。

今後は公共工事の入札や駐車場ライン引きなどの案件も受注したいと積極的だ。「塗装業界のイメージを変えて、人が集まってくるようにしたい」との想いが、取引先の拡大にも繋がっていることからも、今後はさらなる業容の拡大が期待できる。

企・業・概・要

商 号：レッドリッチ合同会社

TDB企業コード：571024928

住 所：宮崎県宮崎市青島2-8-20

資 本 金：200千円

電 話：0985-65-0539

設 立：平成30年4月

法人番号：6350003003083